



芸術、スポーツ、勉強の秋

緊急事態宣言が解除になり、延期されていた新人戦や文化部のコンクール、仙南支部や県の総合文化祭が開催されました。2年ぶりに芸術鑑賞会を行うこともできました。3年生は、自身の進路に向けて、真剣に取り組む姿が見られます。北高生の活動をお知らせします。



雨上がりの放課後、きれいな虹が見えました！



吹奏楽部 東北大会金賞・東日本吹奏楽大会出場



東日本学校吹奏楽大会に参加して

吹奏楽部 小室 朋未 (3年・村田第二中出身)

私たち吹奏楽部は、地区、県、東北大会を勝ち抜き、10月10日に北海道で行われた第21回東日本吹奏楽大会に出場しました。最終ステージであるこの大会で、1年ぶりにたくさんの方々に演奏を届けられたこと、また昨年出場したくても大会中止により叶わなかった先輩方の思いも込めて演奏できたことが、とてもうれしかったです。仲間と高め合いながら納得のいくまで表現方法を追求した日々、「聴き手の心を掴む音楽」を作り上げようと、練習の成果を発揮できた瞬間は、大切な宝物です。

温かい応援の言葉をかけてくださった先生方、そして北高生のみなさんや保護者の方々、その他たくさんの方からの激励には感謝してもしきれません。本当にありがとうございました。

東日本学校吹奏楽大会は、全日本吹奏楽コンクールに小編成で参加した学校のうち、北海道・東北・東関東・西関東・東京都・北陸の各地区大会上位3団体に参加する最上位大会です。



各部の新人戦が行われています

県新人大会に参加して

男子テニス部 広田 空和 (1年・中田中出身)

10月12日に県新人大会(4人制・団体戦)に出場し、優勝することができました。この大会に出場するまでに感じたことと、出場してからの反省、これからの抱負について書きます。

1つ目は「ライバルとしての見方」についてです。普通、県新人大会団体戦は「7人制」で出場しますが、私たちのチームは1年生6人だけという状況なので、「4人制」に出場しました。そのため、「番手戦」という部員内で1人1人が対戦して、勝利数が多い人から順に大会に出場する4人を選ぶという方法で決めました。この方法によって、試合に出場するために、練習の前の準備を早くしたり、試合形式の練習を多めにしたりと部員1人1人が変わり始めたきっかけになりました。2つ目は「反省、これから」についてです。体力面や技術面はもちろん、試合中の精神面や試合前のモチベーションなど、反省点はいくつかあります。しかし、最近部員が1人増え、出られる大会が大幅に増えたので、気を緩めず「7人制」でも成果を残すことができるように日々精進していきたいと思います。

先日東北大学加齢医学研究所川島隆太研究室に所属する榊公平先生を講師として、「夢をかなえる脳と心の育て方～未来のカギはスマホに負けない強い心～」と題して、1年生対象に、情報モラル研修会が行われました。脳科学の研究から、スマートフォンの使用が1時間以上になると、脳活動の低下を誘発し、学力にも影響があるということについて、分かりやすく説明していただきました。

情報モラル研修会に参加して

山口 葉菜 (1年・名取第二中)

今回の情報モラル研修会を通して自分が今スマホとどう付き合っているか振り返ることができました。自分が思っていた以上に「スマホ」と「勉強」が直接的に関係していて、少し怖くなりました。講師の方のお話を聞いてスマホの使い方を見直す良い機会になりました。このなかなか知ることのできない貴重なお話を聞いた私たちだからこそ、今回学んだことをこれからの生活に活かしていくべきだと思います。スマホは便利なのでつい使いすぎてしまいますが、1学年は全員「マイルール」を決めたので、急にはできなくても、少しずつそのルールを習慣づけられるように意識から変えていきたいです。



「減塩料理」コンテスト グランプリを受賞

名取市では令和元年から「元気なとり」減塩プロジェクトとして

様々な事業に取り組んでいます。今年行われた名取市みんな「小松菜・チンゲン菜の美味！減塩料理」コンテストで七十六応募作品の中で、

3年生の「フードデザイン」を選択している四名の生徒が考えた「海鮮風お好み焼き」が最高賞のグランプリを受賞しました。

指導した茂野高徳先生は、「幼児や高齢者向けの食事の中で塩分摂取量について学習していたところ、コンテストがあることを知り、全員で応募することになりました。高校生の自由な発想が、評価されたポイントだと思います。」と話していました。



グランプリを受賞した
「海鮮風お好み焼き」

稲村 愛花（3年・みどり台中） 角田 花音（3年・中田中）
齋藤 羽藍（3年・村田第一中） 坂本 恵理（3年・山下中）

Q 「減塩コンテスト」と聞いてどう思いましたか？

A（坂本さん）自分では「減塩」というのは考えたことはなかったけれど、家には祖父もいるので、家族の身体にいいものを授業の中で考えて作ることができるとはいいなあと思いました。

Q 「お好み焼き」したのはなぜですか？

A（角田さん）お好み焼きが食べられるから！（一同うなずく）
誰でも食べられるものと思って考えました。

Q 減塩素材はどうやって決めましたか？

A（稲村さん）保健センターからいただいた「JSD減塩食品リスト」を見て、これを使ったら美しくなりそうと思った笹かまぼこやさきイカを入れてみました。

Q グランプリに決まった時の気持ちは？

A（齋藤さん）びっくりしました（一同うなずく）。入賞したと言われて表彰式に行ったらけれど、いつまでも名前が呼ばれなくて：最後だったので驚きました。

Q（稲村さん）とれると思っていなかったもので、うれしかったです！
家族の反応は？

A（角田さん）すごいねと言われました。
（齋藤さん）めっちゃほめられました。高校に入ってから「賞」を取ったことがなかったので、よかったねと言われました。

Q お店で販売もされるようですが、今の気持ちは？

A（一同）いろんな人に食べてもらえてうれしいです。家でも作ってねと言われているので作ろうと思います。



OH！バンドスの取材

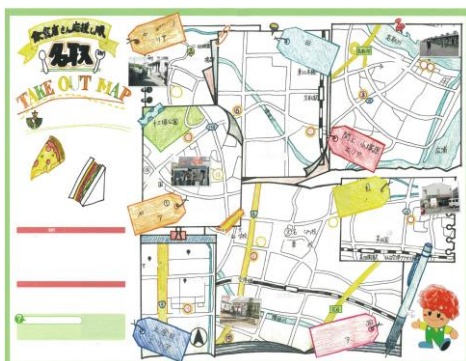


グランプリを受賞したみなさん

名取北高生徒会 飲食店さん応援し隊

TAKE OUT MAP 完成！

2021 なとりこどもファンド事業で生徒会が作成していたテイクアウトマップが完成しました。コロナ禍で影響を受けている名取市内の飲食店を応援しようと作成したものです。お店の方に生徒が直接取材して作り上げました。



引き続きコロナ対策をお願いします

県内の新型コロナウイルス感染者も減少しており、リバウンド防止徹底期間が終了しましたが、第6波の

到来も懸念されております。北高では教室に二酸化炭素モニターを設置し、換



気の状況を確認できるようにしました。手洗い、マスクの着用など感染対策をしていきましょう。

11月の予定 4日(木)～9日(火)学校公開週間

6日(土)1・2年記述模試 10日(水)生徒総会

16日(火)2学年 PTA 進路ガイダンス

22日(月)考查日割発表

29日(月)～12月2日(木)後期中間考查